

1. 科目名 (単位数)	異文化コミュニケーション教育 (2単位)	3. 科目番号	EIJP2171
2. 授業担当教員	坂井 二郎		
4. 授業形態	講義、ディスカッション	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	教育学部国際教育専攻対象科目		
7. 講義概要	<p>異文化コミュニケーションは、異文化環境下でのコミュニケーションや文化背景が異なる者同士によるコミュニケーション事象などを対象としている。グローバル化の進む国際社会では、越境する人々によって教育環境も多様化し、異文化コミュニケーションの機会は増加している。</p> <p>本講義では、教育場面での異文化の対人関係を取り上げながら、教育の現状や文化とコミュニケーションの関係、またその影響や対応などについて考えていく。</p>		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文化とコミュニケーションの関係について理解することができる。 2. 多様な教育環境について理解することができる。 3. 教育場面における文化の影響について理解することができる。 		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	事前学習と事後学習を参照し行っておくこと。		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 資料は適宜教室内で配布する。</p> <p>【参考書】 特になし。</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準 (学習目標)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 文化とコミュニケーションの関係について理解することができたか。 2. 多様な教育環境について理解することができたか。 3. 教育場面における文化の影響について理解することができたか。 <p>○評定方法 以下の点を総合的に評価する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業態度 総合点の 30% : 積極的な参加、課題の提出状況などにより評価。 2. グループ・ワーク 総合点の 30% : 共同作業での発言、役割貢献などにより評価。 3. 試験・レポート 総合点の 40% : 基礎知識の理解、自身の意見の表出の程度により評価。 <p>なお、本学規定により、3/4 以上の出席が確認できない場合は単位の修得は原則として認められない。</p>		
12. 受講生へのメッセージ	<ol style="list-style-type: none"> 1. わからないことはそのままにせず、質問してください。 2. 事前学習は授業時のペアやグループでの演習の題材となるため、必ず行なってください。 3. 辞書は必要に応じ適宜使用してください。 4. 意見は積極的に発信してください。 5. オンラインで授業に出席する場合はカメラはオンにしてください。 		
13. オフィスアワー	初回授業時に通知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	授業概要の説明：「異文化コミュニケーション教育」に関するシラバス内容の確認	事前学習	シラバスを確認し、扱うテーマや内容について確認しておく。
		事後学習	シラバス内容を見返し、授業の重要点をノートにまとめる。
第2回	異文化コミュニケーションと教育：文化の役割	事前学習	異文化コミュニケーションと教育の関係と文化の役割について考える。
		事後学習	異文化コミュニケーションと教育の関係と文化の役割について学んだことをまとめる。
第3回	コミュニケーション教育と異文化コミュニケーション	事前学習	コミュニケーション教育に関する配布資料を読んでおく。
		事後学習	コミュニケーション教育と異文化コミュニケーションの関係について学んだことをまとめる。
第4回	言語教育と異文化コミュニケーション	事前学習	言語教育に関する配布資料を読んでおく。
		事後学習	言語教育と異文化コミュニケーションの関係について学んだことをまとめる。
第5回	小学校・中学校における英語教育と異文化コミュニケーション	事前学習	文部科学省の小・中の英語教育に関する学習指導要領を読んでおく。
		事後学習	小学校・中学校における英語教育の特徴について学んだことをまとめておく。
第6回	日本語教育と異文化コミュニケーション	事前学習	日本語教育に関する文化庁の配布資料を読んでおく。
		事後学習	日本語教育と異文化コミュニケーションの関係について学んだことをまとめる。

第7回	異文化理解教育と異文化コミュニケーション	事前学習	異文化理解教育に関する配布資料を読んでおく。
		事後学習	異文化理解教育と異文化コミュニケーションの関連性について学んだことをまとめる。
第8回	第2回から第7回までのまとめ:異文化コミュニケーション教育の基礎事項の確認	事前学習	第2回から第7回までの重要点を振り返り、重要点をまとめておく。
		事後学習	第2回から第7回までの内容で再発見したことをまとめておく。
第9回	高校における異文化理解教育	事前学習	高校の「異文化理解」に関する学習指導要領を読んでおく。
		事後学習	高校における異文化理解教育の特徴について学んだことをまとめる。
第10回	大学における異文化理解教育	事前学習	大学における異文化理解教育に関する授業のシラバスを調べ構成と内容について考えておく。
		事後学習	大学における異文化理解教育について学んだことをまとめる。
第11回	異文化コミュニケーション教育と多文化共生の取り組み	事前学習	異文化コミュニケーション教育に関連する多文化共生の取り組みに関する事例を読んでおく。
		事後学習	異文化コミュニケーションに関連する多文化共生の取り組みについて学んだことをまとめる。
第12回	異文化コミュニケーション教育とコミュニケーションスキル1:DIEメソッドと観察の意義	事前学習	DIEメソッドに関する配布資料を読んでおく。
		事後学習	DIEメソッドと観察することについて学んだことをまとめる。
第13回	異文化コミュニケーション教育とコミュニケーションスキル1:エポケーと判断保留の意義	事前学習	エポケーに関する配布資料を読んでおく。
		事後学習	異文化理解を促進する聴き方について学んだことをまとめる。
第14回	第9回から第13回までのまとめ:異文化コミュニケーション教育の応用事項の確認	事前学習	第9回から第13回までの重要点を振り返りまとめる。
		事後学習	第9回から第13回までの内容で再発見したことをまとめておく。
第15回	異文化コミュニケーション教育に関する発表	事前学習	異文化コミュニケーション教育に関するレポート作成を完了し発表準備をする。
		事後学習	異文化コミュニケーション教育の授業を振り返り、重要点をまとめる。